

広報 いまり

発行 昭和57年4月1日 伊万里市役所総務部秘書課 (☎32111 〒848) No.338

受けつぐ伝統
伝えよ技を
残そうふるさとの心

(牧島小体育館の落成式にお年寄りとともに浮立を発表する子供たち)

'57

4月

〈人口〉 男29,268人 女32,400人 計61,668人 (前月比-13人) 〈世帯〉 16,972世帯 (3月1現在)

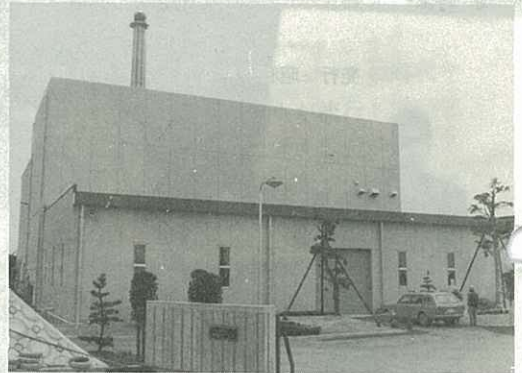
あなたと考える

ゴミ戦争に

ごみの処理は、日常生活に1日たりとも欠かせないものです。ごみは年々増える一方で、その質も多様化、粗大化しており、処理には高度な設備と多額の費用がかかります。

環境美化の意識が高まるなかで、一部の心ない人々による不法投棄をはじめごみ収集、処理についても、大なり小なりの問題があります。

そこで、みなさんと今一度ごみの問題を考えてみましょう。



▲黒川町立目に完成した環境センター

ごみ処理は まかせて

山代町楠久にある焼却場の老朽化と、二里町川東の不燃物処理場が埋立限度になったため、新しく黒川町立目に焼却施設11億100万円、不燃物処理施設2

億1,200万円、併せて13億1,300万円を投じ近代的な設備の環境センターが完成しました。

これは可燃物で1日60トン、不燃物で20トンの処理能力を持つ最も近代的な施設です。

これにより、大中なごみ処理能力の向上とともに、収集区域の拡大と収集回数の増加により市民サービスの向上を図ることができます。

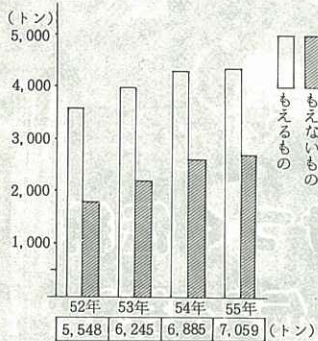
ごみの量は、7,059トンで、これに要した費用は1億90万円、ごみ1トン処理するのに、建物の償却を入れなくて1万4,300円もかかります。これを1世帯当りにしますと1万円になります。

正しく出して きれいな町

ごみ収集は、日時と場所を決めて効率的にスムーズに収集できるように努めていますが、正しい出し方をしないため、収集に手間がかかったり、集積場が汚なくなったり、また、処理に手数がかかっています。

1年のごみ処理に しめて1億円

ごみは、年々増加しており、この処理に要する経費も増加していますが、昨年市が処理した



つてないことで、天地自然の現象までが吉兆を保証してくれた感じがする。

問題はそれを天地の保証と確信して、いいことにしている。努力が必要で、その努力がなければ、いいきざしの意味がない。

そして、いいきざしの時それをいいことにするため努力が必要であるとすれば、もしも悪いきざしの時はその努力をもっともっとしさえすればいいことになる。

もともと天地自然に吉凶のあるはずはなく、あると思うのは人間の心の方で、したがって心次第ではすべてが吉兆になる。そしてここに一切を生かす働きの神仏が生まれる。

この一切を生かす働かしかない絶対の神仏をたて、相対の世界(善悪など)にある人間が絶対に向って精進する姿が宗教であると私は思う。

人間はあくまで相対の世界にあるから、どんな場合でも助かるには絶対の神仏をめざさねばならない。

ツルの舞い降りたのを機会にどんな場合でも吉にできる伊万里市の態勢をつくりたいものである。(竹)

終 止 符 を

キャンペーン
シリーズ No.38



▶環境センター位置図

次から次にごみを捨てます。
ごみは正しく出し、集積場はお互いが心がきれいにしましょう。
ごみは、市指定の袋に入れ、特に台所から出るごみは、よく水を切ってください。
もえないごみで、やむなく、ダンボールや肥料袋を使う場合は指定の袋を必ずつけてください。

ごみも 貴重な資源

家庭から出るごみの約半分は台所などの生ごみですが、残りの半分は資源として再利用できる新聞紙や古雑誌などの紙類、空缶類、びん類などです。
これらの“資源”を1回使ったきりで捨てるのは、もったいない話です。

犬・猫が食い破る

決められたごみ収集日時をかまわず、ごみを出す方が多く、そのため、犬や猫がごみ袋を破り食い散らすため集積場は、ごみが飛散し、付近の住民は大変迷惑しています。
集積場は、ごみ捨て場ではありません。

燃えるごみは青袋、燃えないごみは赤袋と決定されていますが、ダンボールやビニール袋などを代用して、口をしっかりとしてないため、ごみが飛びだしています。

集積場が汚くなると、どうしてか人間はごみ捨て場のように、

美しい郷土は あなたの自覚から 再利用で “一石三鳥”

一部、公德心のない人による道路への空缶のポイ捨て、公園河川、海岸、山林などにごみの投げ捨てがあとをたたく、美しい郷土の環境を汚しています。
捨てられた道路沿の空かん、公園、河川などの後始末は、主として、善意のボランティア活動により、青年団、婦人会、子供クラブなどでごみ拾いをしています。無責任、無関心の行為が多くの人に迷惑をかけています。町を汚すも、きれいにすることもあなたにかかっています。

“ゴミの再利用”は資源の有効活用になるとともに、ゴミの量が減って清掃、処理費用が少なくてすみ、同時に環境の美化につながるという“一石三鳥”の効果をあげることができます。
東山代町婦人会、回収で約20万円
ゴミの資源回収は各地区婦人会などが中心にやっておられますが、東山代町の場合、年2・3回の回収で20万円近くの収入があったそうです。このゴミ資源回収のお金は、婦人会の活動費不足の貴重な財源となっています。

北帰行のツルが伊万里で
休憩（朝日新聞の見出し）
三月二日朝、東山代町長
浜の干拓に二十一羽のツル
が舞い降りた。
目のあたりが赤いマナヅ
ルと頭の頂が赤いナベヅル
で両親と子ども三・四羽
ずつのグループをつくり、
鹿児島県の出水市を立って
朝鮮半島を経てシベリヤへ
帰る集団の一部らしく、一
気に北へ飛べない事情のあ
る時、途中で降りることが
あるが、何年か一度、そ
れもどこに降りるか分ら
ないそうである今年、初め
て、しかも伊万里を選んで
くれたことになる。
写真を撮られた新聞記者
の方々が、さすがに優雅な
姿で吉兆の第一とされるは
ずだとのことであった。
今年はいよいよの現れ
る年に違いないと二、三の
例をあげて二月号の「せい
ら」に書いたが、ツルの一
群が伊万里に降りるなどか



最終予算は総額151億5,499万円

〔昭和56年度〕

第4回定例市議会開催

伊万里市議会第4回定例会が3月3日から19日まで17日間開かれました。今回提出された議案の主なものは、昭和57年度一般会計の当初予算ほか、昭和56年度補正予算案などの37議案について審議が行われ、昭和56年度一般会計の最終予算は、7,645万円を減額し、総額151億5,499万円になりました。

一般会計補正予算

総務費 390 万円減額

新しく「ふるさとづくり基金」積立金 300 万円、そのほか、農業委員会委員選挙費並びに一般事務経費などを減額し、差引 390 万円の減額。

民生費 7,845 万円減額

社会福祉費では、精神薄弱者援護施設扶助費などの不用額 6,941 万円を減額し、同和対策の大型作業場運営費補助金 500 万円、波多津老人憩いの家の備品購入費 200 万円追加。また生活保護費では、医療扶助費などの不用額 2,000 万円を減額しました。

衛生費 2,170 万円減額

保健衛生費では、予防接種事業、火葬場運営経費などの不用額 361 万円を減額し、と畜場の閉鎖に伴う特別会計繰出金 838 万円、伊万里食肉組合保冷車購入補助金 200 万円を追加しました。

清掃費では、環境センターなどの完成に伴う不用額 2,838 万円を減額しました。

労働費 4,011 万円減額

失業対策事業就労者の退職による不用額 1,729 万円、炭鉱離

職者緊急就労対策事業、特定地域開発就労事業における工事費の減少に伴い、不用額 2,717 万円を減額しました。

農林水産業費 2,085 万円追加

農業費では、農用地高度利用促進事業費補助金 863 万円、農業構造改善事業における農業近代化施設整備事業補助金 432 万円追加、園芸振興費では地方改善事業温室生産安定促進事業費補助金 120 万円、野菜価格安定保証制度事業費補助金 109 万円、果樹濃密生産団地総合整備事業補助金 474 万円追加。

畜産振興費では、きゅう肥など利用促進対策事業費補助金 120 万円、畜産複合地域環境対策事業費補助金 477 万円を追加。

商工費 1,718 万円追加

中小企業事業資金貸付額の減少により、これに対する利子補給補助金 149 万円、信用保証料補填金 224 万円などを減額し、大川内藩窯公園用地購入費 2,000 万円などを追加しました。

土木費 2,576 万円減額

市道補修用資材として 300 万円、道路新設改良に 797 万円を追加。

都市計画費では、街路事業費及び県営事業負担金など 1,172 万円、公共下水道事業 359 万円減額しました。

住宅費では、大久保地区改良住宅及び片竹市営住宅建設事業の不用額 1,486 万円減額しました。

教育費 880 万円減額

伊万里学園高校運動場整備費の一部助成 158 万円。

要保護、準要保護就学援助対象児の減により 581 万円、学校の維持管理に要する経費の不用額 400 万円などを減額しました。県立陶芸文化センター建設促進協会補助金 401 万円追加。

災害復旧費 5,906 万円減額

これは、国庫補助事業の認承決定により減額するものです。

地区別飲酒運転検挙者数

(S 57. 2. 31 現在伊万里警察署調べ)

地区名	1月	2月	累計
伊万里	0	0	0
大坪	0	1	1
牧島	0	0	0
立花	3	1	4
大川内	2	1	3
黒川	0	5	5
波多津	1	0	1
南波多	0	0	0
大川	0	0	0
松浦	1	1	2
二里	0	0	0
東山代	0	1	1
山代	2	0	2
市外	1	2	3
計	10	12	22

特別養護老人ホーム

長生園がオープン

特別養護老人ホーム長生園が立花町に完成し、4月12日から入所を開始します。

この施設は、65歳以上の老人で身体や精神の障害のため、自分の身の回りのことができず、常時介護を必要とし、自宅で介護を受けることが困難な方に利用していただくもので、高齢化社会が進展する中で、その建設が待たれていたところです。

▲設置度所など

- 場所 伊万里市立花町2703の2
- 設置者 社会福祉法人長生会



◦名称 特別養護老人ホーム長古六ま 生園 社 福 社 務 所 社 会 係 ③ 2111 内 268 へ

▲収容人員 70名

※入所を希望される方は、市福祉事務所社会係(☎③2111内268)へ。

特設人権相談 *

人権、相続、不動産などの問題について人権擁護委員と法務局職員が相談に応じます。

＜伊万里会場＞

- ▲日時 4月20日
- ▲場所 伊万里市役所市民相談室
- ▲担当 多久島勝次氏

＜黒川会場＞

- ▲日時 4月22日
- ▲場所 黒川公民館
- ▲担当 古竹福市氏

行政相談 *

皆さんの日常生活の中で役所や公社、公団が行っている仕事についての苦情、要望、相談に応じます。お気軽にどうぞ。

- ▲日時 4月20日(火)10時～15時
- ▲場所 市役所第一会議室
- ▲担当 行政相談委員
岩本判三氏、井手敏男氏
佐賀行政監察局職員



2月

貿易実績は9億9,203万円で前月比4億7,402万円の減。

【輸出】 なし

【輸入】 9億9,203万円

【船舶の入港】 11隻

(日本船3隻、外国船8隻)

【外国人上陸許可者数】

278人(フィリピン89人、中国37人、韓国150人、英国2人)

牧島小学校体育館と 滝野小学校が完成

昨年の夏より建設に着手し、今年の新学期に向けて工事が急がれていた牧島小学校の屋内運動場と滝野小学校があいついで完成し、3月7日に牧島小学校体育館、21日に滝野小学校の落成式がそれぞれ行われました。

牧島小学校体育館は、総事業費8,000万円、バレーコートが2面とれる広い建物で、小学校ばかりでなく地域の体育館としても利用できる立派な施設です。

滝野小学校は、鉄筋3階建、



▲新築した牧島小学校体育館



▲自然の中に近代的な滝野小学校が完成

総事業費1億8,000万円、床面積1,500平方メートルで、老朽化の激しかった木造に代わり、近代的な設備を備えて校舎で全校生徒がそろって食事ができるランチルームもあります。

両校とも全校生徒による歌や踊りの発表会があり、新しい施設の完成を祝いました。



ほほえみ

ふるさとを残そう守ろう

黒川町ふるさと研究会と波多津の商栄会

黒川町ではふるさとの歴史を知り、書き残そうと「黒川町ふるさと研究会」（会長森戸日吉、会員24人）が今年の1月に発足しました。

これは、昔の黒川を知っているお年寄りがだんだん少なくな

っており、実際に知っているお年寄りが話を持ち寄り、また古い伝承や古文書で黒川町の歴史を勉強しようというもので、毎月1回例会を開いておられます。

森戸会長は「最近、青年団でも遺跡の写真集を作るなど、ふるさとへの関心も高まっており、今のうちに黒川町の歴史を掘り起し、残していくことが、郷土を愛する私たち老人の勤めだと思う……」と話されていました。

波多津の高尾山は市内でも有数の桜の名所ですが、同町浦で商店や会社を経営する若手2代目の集まり「商栄会」（会長池田正俊、会員30人）では、このほ



▲石のベンチを前にした商栄会の皆さん

ど高尾山にみかげ石のベンチ3基（30万円）を寄贈されました。

また、花見を前にした3月19日、枯枝のせんでいななどの奉仕作業を行いました。

高尾山は樹齢60年ぐらゐの古木が千本近くあり、今年は3月末から4月初めが見ごろですが、このようなふるさとを守る活動の輪が大きく広がっていくといいですね。



▲ふるさとを語る黒川町の皆さん



私の職場

新米さんいらっしゃい

市民課 池田みずほ（21歳）

事に携って、はや一年が過ぎようとしています。社会人となって初めての仕事に、当初はただただと惑いと失敗の毎日でした。

4月の市民課の忙しさといったら一瞬に血圧が上りそうなあわたたしさなのです。そうとは知る由もない私は出勤第1日目、ハイヒールをはいてさっそうとやって来たつもりだったので……が、立ちっぱなしの3時間

半。昼休みは食事も満足にとらずに足もみに精を出したものです。またコピーの機械を壊したり、有り余る力ゆえか住民票のキャビネを引き出したとたん、足元にガターン……。

そしてどうにか一年が過ぎようとしている今、こんな失敗を乗り越えて市民の皆さんが親しく窓口に来ていただけるよう、そしてちょっぴりでも信頼していただけるよう頑張っていきたいと思っています。

市役所の顔と言われる市民課は、市民の皆さんとは一番なじみの深い職場だと思います。

私の仕事は皆さんの戸籍や住民票、印鑑登録の作成、発行をしています。市民課では、このほか国民年金や国民健康保険、軽自動車の仕事もあります。

さて、このような市民課の仕



ひろば

No.5

うらうらと日さしのなかを ひばりが 空へまいあがる

この頁は市民の皆さんが作るページです。
皆さんのご意見や作品をおまちしています。

秘書課 広報係◎2111 内線408まで

いまり歴史散歩 その4

山ん寺の歴史 (前)

市郷土研究会 古賀稔康

昭和49年、市史跡に指定された「松浦源氏創成期遺跡山ん寺」は、標高450㍍、佐賀長崎両県境をなす西ん岳山脈の西北端、東山代町大字川内野字山ん寺にあります。

ここは今から約840年前、平安末期の久安年間(1,145年～50年)、松浦党二代党祖で、宇部御厨の執行職であった源四郎大夫直が、宇部御厨統治の本拠とし、西ん岳高原に牛馬牧を開発した所であります。御厨とは皇室、社寺に牛馬や魚介海藻類を献上する荘園を言い、宇部御厨は伊万里市から五島列島までの西・北・南松浦海陸全部に散在した広大な荘園でありました。執行はその荘官(統治する役人)の官名の一つであります。



▲80余基の宝きょう印塔がある千人塚

山ん寺に行きますと、うっそうとした椎の原生林や杉、松の林におおわれた山中に、平安鎌倉様式の南館跡、南北朝様式の武装北館跡をふくむ広さ13,300平方㍍の大館邸跡、3,000平方㍍の大石庭跡、1,000平方㍍の階段式溜池のほか、各所に室町、戦国時代の土塁・石塁跡、牧垣跡、泉池跡、千人塚、山ん寺塔、天正石地藏、納経塔塚などが散在し、広さ6万平方㍍にわたって、800年来のつわもの共の夢の跡がひっそりと眠っているのを見ることができます。

源四郎大夫直は、ここに館を築くと共に山上に宗廟を建て、祖父源大夫久の霊をまつり、合わせて今の山祇神社の地に椽樟日神をまつり、館と領民の安寧を祈りました。

源直は、寿永三年(1,184年)に薨じました。

今日は ほほえみさん



松浦町桃ノ川
大崎秀子さん

(S36年生)

栄養士の資格をもち、テニスやバドミントンが得意という明朗活発なヤングレディの代表。

(趣味) ドライブ。黄色のシビックがさっそうと走ります。

(モットー) 友人を大切に。

(理想の男性) たよりがいのある人。俳優の真田広之さんのような人。友人の話では、行動的であっさりした女性だそうです。

三代源二郎清は文暦二年(1,234年)に没しました。その霊はいずれもこの宗廟にまつられ、以後名実共に松浦党祖廟となりました。南館跡土には源四郎大夫直夫妻の埋葬墓、源大夫久、源二郎清の遥拝墓が現存します。

今は廟跡に小釈迦堂が建っています。今年は4月29日午後11時からこの堂前で東西山代町有志、商工会議所、伊研究、西松寺院連合などの共催で、第9回松浦党祖祭が行われます。

当日は郷土研究会会員が史跡案内をいたしております。一度参拝かたがた郷土の歴史と史跡への知識を深めて頂ければうれし



▲源直が椽樟日神を祀った山祇神社

ありがとう あなたの善意

心あたたまる町の話

～その39～

やさしさと勇氣

事故死した犬や猫をとむらった牧島小の児童達

「早里の給油所の松尾ですが…」
 「先週の土曜日、下校中に道路ではねられ死んでいた犬を、近くの山に埋めてあげた子供達にとっても感心しました。こんな優しい子供達がいることを電話せずにおられませんでした」と牧島小学校へ連絡がありました。

この子供達は6年の犬塚照彦、岩政和規、管原輝暁、釘島和宏君です。この話は去年暮れの事で、4人は、はじめ猫の死がいを見つけ畑へ埋め、そのあとすぐ犬を見つけたものです。

「犬は大きくて重かった」「足の骨が折れていたよ」「もし人間ならと思うとこわかった」と口々に話してくれました。

このことは、飼い犬を捨てる人、生き物をひいて知らぬ顔の

私達大人に逆に本当のやさしさと勇氣を教えているのではないのでしょうか。私達大人も今の時代に忘れがちな大切な何かについて考えてみましょう。



▲左から岩政君、犬塚君、釘島君、管原君



あの人この人 No.10

石丸 笹樹さん (75歳) 木須町木須西

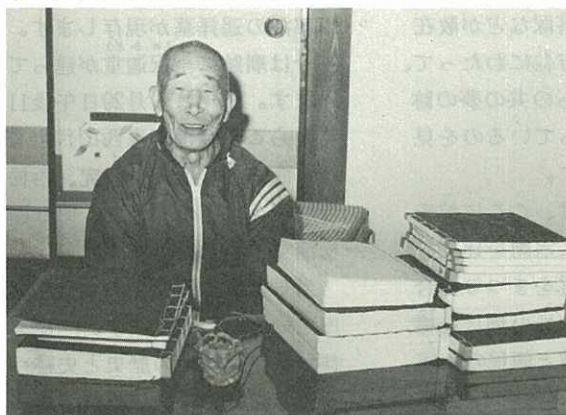
昔、伊万里湾沿岸は、遠く近く塩焚きの煙が島々にたなびき一幅の名画にたとえられていました。

木須町で農業を営む石丸笹樹さん(75歳)は、昔の様子が忘れられていくのを心配し、おじいさんが残したメモを手がかりに近所のお年寄りから聞いて調べた事をまとめて手づくりの本を作っておられます。この本は、木起神社の由来や

江戸時代の塩づくりの様子、モールの来た異人山など当時の暮らしや慣習を筆でかかれており、5年かかったそうです。

本の題名は、木起神社のもちの古木から「もちの木は語る」と名付けられています。

このほか大正時代の結婚の様子や石突き音頭の口説きなども数冊の本にしておられ、夜はテレビなど見る時間はなかったとか。「全く農業しか知らない私が、漢字も忘れてるし、お恥ずかしいものです」と語る石丸さんですが、地域の言い伝えや説話などが、お年寄りと共に失なわれていく中で、貴重な記録となっています。



▲手作りの本やミニわらじを前に石丸さん



▲国見台で市民体力づくり大会 (3/14)
健康は歩いてこない、だから歩いて健康をつくらうと腰岳をめざす子供たち。

▼一目千本の桜並木に育て… (3/7)

腰岳の林道に千本桜の名所を作るため、二里の青年団の協力を得て、桜 400本が植えられました。



▼大川内保育園が完成 (3/21)

大川内公民館前に広々とした園舎が完成より一層充実した保育が行われます。



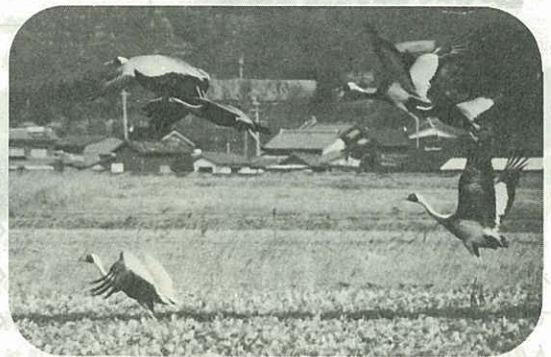
▲全国初の超ミニバスが就行
昭和バスの大川野線に10人乗りのバスがおめみえ、みなさんよろしく。



いま伊万里で

▼北へ帰る鶴の家族がひと休み

長浜干拓に出水からシベリアへ帰る鶴がたち寄り優雅な舞い姿を見せてくれました。



▼ドカーンと火の用心の大提灯

消防西分署では、ごらんのような大提灯を作って火の用心を呼びかけています。



▲あおげば尊しわが師の恩
市民各地で卒業式、小学校 909人、中学校 846人が学びやを巣だちました。(3/20南波多小)

思いやりで守ろう子供とお年寄り

春の全国交通安全運動 4月6日～15日

4月6日から15日までの10日間春の全国交通安全運動が実施されます。

〔今回の重点事項〕

- ・歩行者（子供と老人）の交通事故防止
- ・無謀運転の防止

- ・自転車、原動機付自転車の安全利用の促進
 - ・飲酒運転の追放
- 56年中の市内の事故を分析しますと、被害者の4分の1は子供とお年寄りです。正しい交通ルールを実践し市民総ぐるみで交通事故防止に努めましょう。



献血にご協力を

4月6日・ユニード前

伊万里ライオンズクラブと青年会議所では、4月6日にユニード前駐車場で献血を行います。時間は10時～15時までです。万一の時にそなえて助け合いの心で献血をお願いします。

4月の市民会館行事

- ・毎週金曜日 9:30-12:30受付 運転免許更新時講習会
- ・3日(土) 12:00開演 ヤマハ音楽演奏会
- ・4日(日) 13:00開演 子ども音楽演奏会
- ・18日(日) 13:30開演予定 筑紫美主子ショー

「82伊万里」発売中!!

「82伊万里」は、伸びゆく伊万里市のすがたを写真で紹介した最新の市勢要覧です。

希望者の皆さんへ1,000円で頒布いたしています。

予約申込みをしていない方は直接市企画課でお求めください。

部数に制限(250部)がありますので、お早目に。

古文書を読んでみませんか

古文書を読む会では6年前から市内に残っている古文書資料をテキストにして勉強会を開いています。昨年は、若い人や婦人の方も入会されていますが、今年も4月から始めますので入会希望の方は、4月15日までに市立図書館(☎7105)へお申込みください。

▲日時と場所

・毎月第2土曜午後2時～4時(但し、4月は17日の第3土曜)
中央公民館和室

▲料金 無料(資料代実費のみ)

▲連絡先 市立図書館

伊万里市郷土研究会

移動博物館

〈期間〉 4月10日～5月20日

〈場所〉 歴史民俗資料館

〈展示品〉 県立博物館から200点



簡保・年金融資

施設の紹介

簡保積立金や年金積立還元融資は次のように施設に生かされています。

◎簡易保険積立金融資

- ・円造寺公園・国見台公園
- ・今町児童公園



・排水施設(年金休暇センター)

◎年金積立金還元融資

- ・牧島公民館・弓道場
- ・埋立処分地・環境センター

▲完成した弓道場

市民交通傷害保険に加入しましょう

保険料は年額480円（1口）

万一の交通事故に備え、少ない保険料で加入できる「市民交通傷害保険」へご加入ください。

昨年は17,380口の加入があり給付対象となった傷害は69件で607万5,000円が支払われました。

▲保険料（1人2口まで加入可）
・1口………480円（年額）

ただし、1級2級の身体障害者、療育手帳Aをお持ちの精神薄弱者の方は1口360円（差額

は市で助成）となります。

▲保険期間 昭和57年5月1日から昭和58年4月30日まで（期間内に市外に転出しても保険は有効です）

▲支払われる保険金

- ・死亡の場合……80万円
- ・事故により後遺障害を残したとき……50万円
- ・治療期間に応じ5千円から12万円の保障があります。

▲申込方法

・市役所市民課、各出張所、市税取扱い金融機関の窓口で受け付けます。印鑑、保険料、申込書をご持参ください。

・1級2級身障者、療育手帳A所持者は窓口到手帳を提示ください。申込用紙は、4月上旬、駐在員（区長）さんを通じて家庭に配布します。

※お問い合わせは、市民課窓口係（☎③2111 内線221）または各出張所へ。

不動産の売買依頼は 標準媒介契約を

土地や建物などの売買をする場合、不動産業者に仲介を依頼するのが普通ですが、口約束や複数の業者へ依頼したためトラブルが生ずるなど、取引きの安全上問題がありました。

標準媒介契約とはこれらの問題を解消し、なるべく早く、適正な価格で取引きできるように依頼主と仲介業者がとり交わす契約のことで、5月20日からは書面による契約が必要です。

標準媒介契約約款には次の二つがあります。

▲専任媒介契約約款 1業者にだけ依頼をするもので、依頼を受けた業者は依頼主のために流通機構を通じ積極的な努力をする義務を負います。

▲一般媒介契約約款 複数の業者に重ねて依頼できる契約です。

二つの約款の内容をよく検討して契約を結びましょう。

☎ ポストだより

転出、転入の際は郵便局へも転居届を…。転居届が提出されないと、大切な郵便が配達できない場合があります。

転居届用紙は、市役所市民課窓口、または、各郵便局へ備え付けてあります。

早朝ソフト大会 参加チーム募集

第8回早朝ソフトボール大会の参加チームを次のとおり募集します。

▲資格 市内在住者、または市内の事業所、官公署勤務者で結成されたチーム

▲構成 1チーム25名以内とし学生、生徒は除く

▲参加料 1チーム4,000円

※参加希望のチームは各町公民館にある申込書で協会事務局古賀常六氏（松島町☎③2393）へ提出ください。参加料は4月28日の監督会議（中央公民館）で徴収。

10㎡以上の建築は 市と協議を

伊万里市では、わたくしたちの生活の基盤である環境を良くするために、昭和48年に伊万里市環境保全条例を制定し、良好な環境づくりに努めています。

しかし、最近、無届けによる住宅等の建築が見うけられ、生活排水のたれ流し等で、市に苦情が持ち込まれることが多くなっています。

都市計画区域内において10㎡以上の建物（新築、改築、増築）を建築

する場合は、市と協議し、同意を受けなければならないことになっておりますので、今後、建物の建築をされる方は、事前に市と協議し、同意を受けてください。

なお、都市計画区域外であっても特殊建築物（非木造、木造500㎡以上等）は、協議の対象となります。

詳細についてのおたずねは、市役所建設部都市開発課まで。

（電話③2111 内線342）

犬の登録と狂犬病予防注射

ペットの飼育はルールを守って

昭和57年度の畜犬登録と第1回狂犬病予防注射を次のとおり行います。

▲料金 ○登録料 2,000円
○注射料(年2回) 1,160円
◎注射料金は昭和57年4月1日より上記の金額に改定されました。

▲日時と場所 4月9日～22日

- 9日 9:30～10:00 西分公民館
- 10日 10:30～11:00 西部農業倉庫前
- 11:30～12:00 山代公民館
- 13:00～14:00 楠久公民館
- 14:30～15:00 城公民館
- 12日 9:30～10:00 馬蛤潟公民館
- 10日 10:30～11:00 井野尾公民館
- 11:30～12:00 波多津公民館
- 13:00～13:30 黒川公民館
- 14:00～14:30 畑川内公民館



労働保険更新 手続説明会

昭和57年度労働保険申告については申告様式が改正になり下記日程で説明会が開催されます。

- ▲期 日 4月14日(水)
- ▲会 場 伊万里市農協会館
- ▲対象地域 伊万里市
- ▲時 間 午前10時30分～12時
(一般継続事業) 午後1時30分～3時
(土建業、林業) 事務組合委託事業場を除く。

- 15:30～16:00 立目公民館
- 13日 9:30～10:00 立川公民館
- 10:30～11:00 井手口公民館
- 11:30～12:00 大川公民館
- 13:30～14:00 大曲公民館
- 14:30～15:00 南波多公民館
- 14日 9:30～10:00 滝川内公民館
- 10:30～11:00 大久保公民館
- 11:30～12:00 東山代公民館
- 13:00～13:30 脇野公民館
- 14:00～14:30 長浜公民館
- 15:00～15:30 中里農業倉庫前
- 15日 9:30～10:00 市村公民館
- 10:30～11:00 正力坊公民館
- 11:30～12:00 大川内公民館
- 13:00～13:30 下分公民館
- 14:00～14:30 松浦公民館
- 15:00～15:30 中通公民館
- 16日 9:30～10:00 漁港公民館
- 10:30～11:00 中通農業倉庫前
- 11:00～12:00 木起神社
- 13:00～13:30 木須東公民館
- 14:00～14:30 大坪公民館
- 15:00～15:30 古賀公民館
- 19日 9:30～10:00 大里公民館
- 10日 10:30～11:00 二里家畜市場
- 11:30～12:00 東八公民館

- 13:00～13:30 元町公民館
- 14:00～14:30 西円公民館
- 15:00～16:00 中央公民館

[上記の期日に受けることができなかった場合]

- 20日 9:30～10:00 西部農業倉庫前
- 10:30～11:00 山代公民館
- 11:30～12:00 楠久公民館
- 13:00～13:30 東山代公民館
- 14:00～14:30 二里公民館
- 15:00～15:30 牧島公民館
- 21日 9:30～10:00 波多津公民館
- 10:30～11:00 黒川公民館
- 11:30～12:00 南波多公民館
- 13:00～13:30 大川公民館
- 14:00～14:30 松浦公民館
- 22日 9:00～10:00 中央公民館
- 10:30～11:00 平尾公民館
- 11:30～12:00 大坪公民館
- 13:30～14:00 立目公民館
- 23日 13:00～14:00 市役所車庫前

犬はつないで

飼いましょう

最近、犬による被害がひんぱんに発生し、生活に大きな不安を与えています。

- 飼い犬は丈夫なくさりで昼夜を問わずつないでください。
- 飼い犬は年1回の登録と、春秋に行われる狂犬病の予防注射を受けさせてください。

登記は早目にいたしましょう

表示登記とは、皆さんが所有している土地や建物の所在、構造、面積などを明確にする登記で、所有権などの権利に関する登記の基礎となるものですが、次のような場合には、1か月以内に法務局へ登記を申請しなければなりません。

- ・建物を新築、増・改築したとき

- ・田・畑を宅地に変えるなど地目を変更したとき。
 - ・埋立てなどによって、新たに土地ができたとき。
 - ・登記してある建物を取りこわしたり、土地が流失したとき。
- ※手続きなどで不明な点は、法務局(☎③2492)または土地家屋調査士におたずねください。

固定資産課税台帳 縦覧期間の変更

税法改正の関係で縦覧期間を変更します。

▲期間

4月10日(日)~30日(金)

▲時間

8時30分~17時(土曜12:30)

▲場所

市役所税務課(1階)

公衆電話は

みんなのものです

いつも

気持ちよく

使えるよう

大切に

しましょう



危険物取扱者試験のお知らせ

昭和57年度第1回危険物取扱者試験が5月23日、佐賀西高等学校で実施されます。

▲試験の種類 乙種第4種及び丙種危険物取扱者試験

▲願書受付期間 4月12~16日

▲申込先 佐賀県消防防災課 (☎840 佐賀市城内1-1-59)

▲問い合わせ先

伊万里市消防本部予防課危険物係
※願書、案内書は消防本部及び各分署にあります。

市内施設めぐり参加者募集

昭和57年度第1回目の「市内施設めぐり」を行います。参加希望の方は会費を添えて申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。(申込受付 4月1日~30日)

▲日時と集合場所 5月11日(火) 8時30分 市民会館集合

▲募集人員と会費 100人 会費 1,500円

▲視察施設 大川内山・市役所・伊万里工業団地・竹の古場
大平山・名村造船所など

▲申込み先 市役所総務部秘書課 (☎③2111 内線408)



次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付

・中村俊美(亡母スワ) 木須町木須東)

・岩瀬義春(亡妻静子) 東山代町国見)

・土井峯次(亡妻幸子) 東山代町日尾)

・多田親作(亡父榮) 黒川町名村団地)

・堀田征三(亡父喜代一) 大川町楠久)

・馬場 巖(亡長男龍雄) 山代町桶久)

・鋤柄ミワ(亡夫末一) 東山代町里)

・江副三郎(亡母スミエ) 大坪町祇園町)

・野口武人(亡父一司) 大川内町小石原)

・佐志重信(亡祖父友太郎) 黒川町花房)

・前田平三(亡妻ヨシミ) 二里町川東)

・田口智久(亡母キノ) 大坪町白野)

・平尾忠治(亡父甚市) 松浦町東分)



- 兼武敏雄(亡父三郎) 黒川町干瀧)
- 幸松信夫(亡母セツ) 東山代町川内野)
- 荒木ハル(亡長女キクヨ) 山代町向山)
- 内海正道(亡母初子) 脇田町脇田)
- 内田 毅(亡母リヲ) 大坪町柳井町)
- 松永庸夫(亡父徳次郎) 立花町富士町)
- 泉 邦博(亡父静雄) 二里町八谷揃)
- 池田寿男(亡父政喜) 大坪町柳井町)
- 久保正巳(亡父吉之助) 山代町川南)
- 藤崎セイ(亡夫茂) 立花町渚)
- 山口益弘(亡母イワ) 大坪町柳井町)
- 種渡英治(亡父善右エ門) 脇田町岩立)
- 古川正道(亡父正信) 大坪町六仙寺)
- 井手正男(亡叔母ヤイ) 波多津町馬蛤瀧)
- 宝蔵寺アヤメ(亡夫虎七) 新天町)
- 松尾良助(亡妻キヌエ) 相生町)
- 村上克子(亡母ヒサエ) 新天町)
- 松尾松治(亡母ミエ) 大坪町屋敷野)

- 橋口竹次(亡弟芳男) 山代町楠久)
- 川島イス(亡夫政市) 松浦町中通)
- 光岡寿一(亡母トク) 脇田町)
- 平川トミ子(亡夫政男) 新天町)
- 山口兵治(亡叔母ツヤ) 山代町楠久津)
- 山下直文(亡父新太郎) 東新町)
- 吉弘紀子(亡夫康之) 福岡市中央区平尾)
- ◆篤志寄付
 - ・五千元 牧野敏昭(東京都新宿区)
 - ・十万元 松尾勝馬(黒川町福田 交通遺児 激励金として)
- ◆教育振興奨励基金へ
 - ◆香典返しを寄付
 - ・中村秀夫(亡父榮三) 木須町木須東)
 - ・田口智久(亡母キノ) 大坪町白野)
 - ・平川トミ子(亡夫政男) 新天町)
 - ◆篤志寄付
 - ・図書32冊 山本幸平(東新町 拾得金満了により伊万里小学校へ指定)
 - ・大水槽一基 横岳一也(瀬戸町漁港 長男卒業記念として牧島小へ指定)
 - ・体育振興奨励基金へ
 - ◆篤志寄付
 - ・一万元 中島紘一(新天町)
 - ◆伊万里公民館
 - ・光岡寿一(亡母トク) 脇田町脇田)
 - ◆大川公民館
 - ・末次トキ(亡夫祈) 大川町立川)
 - ◆二里公民館
 - ・前田平三(亡妻ヨシミ) 二里町川東)
 - ・浦川 勇(亡母サン) 二里町内の馬場)
 - ◆山代公民館
 - ・福田英昭(亡父治次) 山代町楠久)
 - ・吉弘紀子(亡夫康之) 福岡市中央区平尾)
 - ◆市立図書館へ図書寄贈
 - ・石丸フイ(脇田町) 梶山幸雄(東四)
 - ・犬塚雅博(新天町) 江向康子(市村)
 - ・下村恵子(西有田町)

こどものページ

だれにでもできる発明

4月18日は発明の日

4月18日は発明の日——。

最近の子供たちはテレビを見て遊ぶから、自分で工夫して物を作ることが少ないと言われますが、君たちはどうですか。

鉛筆を小刀で削れないようでは困りますね。

発明というと何か大げさなようですが、簡単なものには消しゴム付鉛筆のようにちょっとした工夫から生まれるものもあります。あのルービックキューブも発明品の一つですね。

発明王と言えばエジソン…。エジソンの発明は電信機や電灯など人間の歴史を変えてしまうようなものもあります。

でも子供のころのエジソンは優等生ではなかったようです。

なんでも熱中し、なぜだろうと考えることが発明には大切です。

東山代町川内野のすぐ近く、川ひとつ渡ると松浦市の志佐町、柚木川内という所があります。

ここにお住まいの76歳になる田中安太郎さんは、杉の木で、

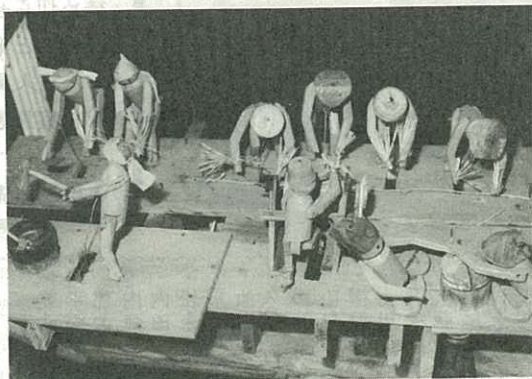
140個の小さな人形を作り、山からビニールパイプで水をひき1メートルぐらいの水車を動かし、その力を利用して、からくり人形を動かしています。

人形には、浮立や昔の農作業、炭焼き、木こり遊園地などがあり、踊ったり、仕事をしたりしています。

しくみは、水車のしん樺の回転軸に歯車を組み合わせ、カム(変型の歯車)

などで回転運動を前後運動にかえるなど針金やブリキ、ひもを使った簡単な構造ですが、たいへんおもしろいものです。からくり人形は日本に昔からあるものですが、楽しい発明の一つですね。

最近ではコンピュータの時代で組立式のキットが流行していますが、自分で考え、自分で工夫して作ることが大切です。春休みに君も何か考えてみませんか。



▲水の力を利用して動くからくり人形

わたしのおばあちゃん

伊万里小三年 嶋田りょう子



嶋田マツさん (83歳)

わたしの家のおばあちゃんは、83歳です。

おばあちゃんは、子供の頃、島のがき大しょうをしていたそうです。そしてだれとでもけんかをしていたそうです。

今でも子供のようにとても元気で西田病院へお見まいやくろ川やふく島などに貝ほりにうば車をひいて歩いていきます。

そしてあまり病気もしません。わたしは、そんなおばあちゃんがとても好きです。でも時々けんかをする時もあります。

そんな時は、おばあちゃんが大きらいになります。

わたしはあばあちゃんに、いつまでもいつまでも長生きしてほしいです。



科学技術週間
4月13日～19日